

伊藤よしのり区議会議員 奮闘!!

「かつしか盆まつり」(仮称) 来年度開催に向け具体化

ギネスに挑戦!!

かつしか盆まつり

全国に誇れるまつりを

平成29年8月15日に開催が検討されている「かつしか盆まつり」を葛飾納涼花火大会、葛飾菖蒲まつりに並ぶイベントに。また、道頓堀盆踊りでのギネス記録を超える規模の参加者が集まるイベントに。伊藤よしのり区議会議員は区へ要望するとともに提案しました。

※盆踊りにおけるギネス記録 2015年8月大阪ミナミの道頓堀盆踊りにて、2025人が浴衣を着て、「道頓堀にいらっしやい!音頭」を踊った。50人に1人の監視員がつき、踊りを間違えた人、途中で止めた人などを厳密に審査してギネス公式記録員が人数をとりまとめ、認定の可否を決める。

28年第一例会 伊藤議員の一般質問から

伊藤よしのり議員 質問

平成25年4月に東京理科大学葛飾キャンパスが開設された際のオープニングイベントにおいて、周辺の道路を利用した、地域の皆様500人の踊り手による盆踊りパレードが行われました。

盆踊りは、古くから区内各地に根づいており、多くの踊り手さんのいる本区の盆踊りですので、区内に声をかければ、全域から多くの踊り手の皆さんも集まってこられると思いますし、その壮大な様子を見学する多くの方々も集まってきます。何千人もの踊り手が一齐に葛飾音頭を踊る光景を想像しても、区を盛り上げるイベントとして大きな期待が持てますし、コンテスト形式も盛り上がるでしょう。

イベントのネーミングについても、広く区民から募集し、みんなで一大イベントをつくり上げることが大事だと思います。第1回大会の踊り手の皆さんのお名前をプログラムに掲載したり、記念の手拭いをお配りしたりするなど、皆さんが参加したいと思うような細かな配慮もぜひともお願いしたいと思います。ぜひ、葛飾納涼花火大会、葛飾菖蒲まつりと並ぶような葛飾らしさを前面に押し出した葛飾区を代表する祭りとしていただきたいと思います。

地域振興部長 答弁

(仮称) かつしか盆まつりを開催することによって、地域の活性化や地方創生の進展に寄与することはもとより、住民同士の触れ合いやつながりが強まっていくと考えております。また、楽しいイベントがふえることで、区民の葛飾区に対する愛着や誇りも高まるのみならず、葛飾の心意気を広く内外に発信することにもつながっていくものと考えております。

折しも、東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、日本の伝統的下町文化の発露として、外国人への

アピール効果も期待しているところであり、海外からの観光客の誘客にも寄与できたらと考えているところです。

第二例会一般質問(自民党議員に質問依頼)

(仮称) 盆まつりを大いに盛り上げ成功に導くためには、盆まつりに参加する区民の機運を今から高めていくことが必要であると考えます。例えば盆まつりコンテストなどで使用する盆踊りの課題曲などを決め、それをここの各町会の盆踊りで活用してもらうなどさまざまな盛り上げ方があると思うが、区の考えを伺います。

地域振興部長 答弁

現在のところ、開催日程は平成29年8月15日、開催場所は葛飾にいじゅくみらい公園という案で調整が進められており、「将来的に葛飾区を

代表するようなイベントに育てていこう」との意見も表明されているところです。この間、区議会を初め、多くの関係各位からご意見やご要望をいただいております。区といたしましては、それらを踏まえ、盆踊りだけでなく、盆踊りコンテストやコンサートなどのプログラムも取り入れ、多くの老若男女が楽しめるよう、また、区を代表する

一大イベントとなるよう工夫を凝らしてまいります。

第1回盆まつりの開催に向け、早い段階で区民の皆様へ盆まつりの概要などを情報発信し機運を高めていくという考え方は、祭りの盛り上がり大変寄与するものと考えます。ご提案にありますように、課題曲を選定して

ここの夏から練習していただけるようにすることや、親しみの持てるイベント名称を公募することなど、さまざまな対応を検討してまいります。

